

Ⅲ 計画の基本理念と重点項目

Ⅲ 計画の基本理念と重点項目

1 計画の基本理念

東日本大震災からの復興期の現在、日々の健全な食生活により健康な体をつくり、心豊かな生活を送ることは、市民一人ひとりの願いです。石巻市は海・山・川といった豊かな自然に恵まれた食材の宝庫であり、石巻の「豊かな食」を未来へつなげていくためには、健全な食生活の実践やそのための様々な連携が一層重要です。このようなことから、本計画の基本理念は引き続き継承するものとします。

石巻の
「すこやかな体と心を育む豊かな食」
を未来へつなごう



2 計画の重点項目

計画の重点項目は、「食習慣と健康」、「食文化の継承」、「地産地消」、「食の安全・安心」の4つを引き継ぐものとします。

東日本大震災という未曾有の災害を経験したからこそ、基本理念である『石巻の「すこやかな体と心を育む豊かな食」を未来へつなごう』を実現するために、この4つの重点項目は揺らぐべきでないものと考えられます。

テーマ ～つどう・つくる・つたえる

石巻の豊かな食をいただきます！～

(1)食習慣と健康 ～栄養のバランスを考えた食事をしよう～

規則正しい食生活、栄養バランスや食事の適量の配慮など、健康的な食習慣の実践を推進します。

(2)食文化の継承 ～石巻の豊かな食をみんなで伝えよう～

家族や友人との食事を通して食べる楽しさ、感謝の心、食事のマナー、郷土料理の体験など食文化の理解と継承に取り組みます。

(3)地産地消 ～石巻の豊かな食をみんなで楽しもう～

地場産物の活用、農林・水産などの生産から消費までの相互理解の推進に努めます。

(4)食の安全・安心 ～石巻の豊かな食をみんなで守ろう～

農林漁業の環境保全、食品表示・食品添加物・衛生などの管理、放射性物質の検査の実施と、適切な情報提供などにより食の安全の向上に努めます。

3 重点取組項目

第1期計画期間中に、東日本大震災に見舞われた本市では、食を提供する生産・流通の両事業者も被災し、児童生徒の給食を含めて、食の安定確保が難しかった時期が数ヶ月にわたりあった経験から、食育は一層重要な位置を占めるようになりました。

第2期計画は、「石巻市健康増進計画」と同時期改訂となり、4つの重点項目のうち「食習慣と健康」については、「石巻市健康増進計画」と整合性を持たせて取り組み、「食の安全・安心」は、国・県、農林・水産、環境の関連部署との安全対策や情報共有を推進していきます。

東日本大震災前は第一次産業、それに付帯する第二次産業の従事者が多く、市民は漁業、水産加工業、農業に親しみやすく、地産地消にも取り組みやすいことが本市の特徴でした。

復興期の現在、新しい目で郷土を見つめ直し、本市の独自性の強い食文化を受け継ぐ機会を充実できるよう、4つの重点項目のうち「食文化の継承」「地産地消」の2つを最優先項目に定めます。

石巻の豊かな食を未来につなぐため、市民一人ひとりが「食」について意識を高め、自然の恩恵や「食」に関わる人々の様々な活動への感謝の念や理解を深められるよう、今こそ、家庭、学校、保育所、地域等を中心に、食育に取り組み、子どもから大人まですべての市民がすこやかな体と心を育むことを目指します。

(1) 食習慣と健康

理念：栄養のバランスを考えた食事をしよう

(2) 食文化の継承

最優先

理念：石巻の豊かな食をみんなで伝えよう

(3) 地産地消

最優先

理念：石巻の豊かな食をみんなで楽しもう

(4) 食の安全・安心

理念：石巻の豊かな食をみんなで守ろう

4 計画の体系

